

管内のいちおしスポット



まめんぼらてんばいえん 麻綿原天拝園

■ 千葉森林管理事務所 <http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/tiba/index.html>
〒263-0034 千葉県千葉市稲毛区稲毛1-7-20
TEL:043(242)4656(代表) FAX:043(242)4658



筒森自然観察教育林

千葉県のほぼ中央、大多喜町会所にレクリエーションの森「筒森自然観察教育林」「麻綿原風景林」があります。

筒森自然観察教育林には、大正時代に造成した樹木の見本林(3畝)があります。ここには、国内外から約54科179種の樹木が集められており、四季を通じて樹木観察や森林浴の場として親しまれています。

見本林を通り過ぎ、しばらく行くと「麻綿原天拝園」に至ります。ここは、南房総国定公園及び千葉県立養老溪谷奥清澄自然公園に属し、標高は365mです。

展望台からの眺めは360度の大自然となっており、特に太平洋から昇る「初日の出」は富士山よりも1分早く、日本本土で一番早いといわれていることもあり、お正月には多くの方が訪れます。



麻綿原天拝園からの眺望

この園の中心に位置するのが「妙法生寺」です。妙法生寺は、建長5年(1253年)に日蓮聖人が昇る朝日に向かい「南無妙法蓮華経」とお題目を唱えたとの言い伝えがあり、寺の一角にある「大日天堂」には朝日日蓮大菩薩立像が安置され、また、「持佛堂」には日蓮座像が安置されています。

ここ妙法生寺は別名「アジサイ寺」とも言われており、境内には、法華経の文字数(69,384字)に合わせ、昭和26年から約7万本を目標に「南無妙法蓮華経」と唱えながら植栽(現在約5万本)されてきた日本最古のあじさい園の一つです。また、「本あじさい」の一種で花房が大人の顔ほどとなるものや色が白から淡い青色へと変化するものなどもあり、アジサイの開花は気温差から平地より大分遅く、7月上旬が見頃で、千葉県で一番遅くまであじさいを楽しめる場所となっています。



妙法生寺(アジサイ寺)

麻綿原天拝園一帯は、麻綿原風景林に指定されているところでもあり、一年を通じてその季節に合った様々な景色がご覧になれます。皆様もぜひ訪れてみませんか。

編集発行所 総務課
TEL(027)2101158
FAX(027)2101159

アクセス

住所：千葉県夷隅郡大多喜町筒森1749
電車：JR安房天津駅から清澄寺行きバス20分
徒歩：清澄寺下車徒歩1時間
車(東京方面から)
：市原ICより国道297号線で上総牛久まで、そこから県道81号・178号線を勝浦方面へ直進し、途中会所トンネル手前を右折し会所見本林を通り抜けると現地です。

(千葉森林管理事務所 広報広聴連絡官 高橋 恒夫)

